



社会福祉法人
明世会

信愛医療療育センター

しんあい



2023年1月1日 第3号
社会福祉法人明世会
信愛医療療育センター
愛知県豊川市小坂井町

大塚38番地1

TEL.0533-95-0980

Fax0533-72-3050

あけましておめでとうございます。

昨年末から新型コロナウイルスの波が再び高まり、初詣にでかけづらい新年になりそうです。

センター近辺で初詣といえは豊川稲荷ですが、毎年、豊川稲荷でインフルエンザなどのウイルス感染が爆発、正月早々グループのしんあいクリニックなどに患者さんがどっと押しかけていました。新型コロナ流行以来、そういうことがなくなり、クリニックも比較的静かなお正月を迎えられるようになったと聞いています。しかし、今年はそうもいかないかもしれません。行動制限が緩和され、コロナのみならず、インフルエンザも流行爆発の恐れがあります。



ところで、初詣ができないということで満たされない思いの方も多かったのでは？

初詣というのは外国人にとっては異様は光景のようです。私たちは100万人以上集まるというメッカの巡礼のニュース映像を見てびっくりしていますが、外からは初詣がそれと同じようにみえているようです。外国人がさらにびっくりするのは、初詣に出掛ける日本人に、何教に属しているのかを聞くと、「えっ!？」とげんなり顔をされ、「何も信仰なんかしてません」という答えが返ってくるもののようです。じゃあなぜ、誰かに命令されたわけでもないのに、感染の危険まで冒して新年早々人々が群れ集う神社におしかけ、賽銭を投げ入れ、柏手を打つのか。かつてアメリカ留学中に熱狂的なキリスト教徒のシリア出身の医師に初詣のことを記した宗教書があるかと尋ねられ、絶句したことがあります。おそらく聖書やコーランのようなものが彼の念頭にあったのでしょう。しかし、神道の聖書にあたるものがあるのかも知りませんから、答えようがありません。第一、初詣が神道で取り決められたものなのかどうかもわかりません。ご存じのように、豊川稲荷は禅宗のお寺ですし、本堂の奥には狐以外に空海、菅原道真など種々雑多な祠があって、一体、本殿で柏手をうっても何に対して祈っているかわからない有様です。



～入所部門

クリスマス会の様子～



このように、ちょっと考えただけでも世界の基準から見ると日本人の宗教とのかかわりは奇妙奇天烈です。しかし、私にはそれを分析する力など毛頭ありません。ただ、医療、とりわけ、障害児者医療に携わる上において宗教は避けて通れないものであることも事実です。そのことは、重症心身障害児者施設の運営母体に少なからず宗教団体がかかわっていること一つとっても明らかです。

ことしは、宗教のことも少し考えてみてもいいかもしれません。

令和5年元旦

信愛医療療育センター

麻生幸三郎



しんあい通信第2号では栄養科の管理栄養士より療育センターの食事の取り組みについて紹介しました！！今回は言語聴覚士にインタビューしました。

当センターでの言語聴覚療法では、主に摂食嚥下障害がある患者さんを中心にリハビリを行っています。リハビリを受けられている方は気管切開や人工呼吸器を使用している方、経鼻経管栄養を使用している方、生まれてこの方口から食べた経験がない方など様々です。

医師と嚥下造影検査（VF検査）を実施して評価をすることや、看護師や支援員からは日常の食事場面の様子を伺い、管理栄養士と食形態や栄養状態の確認を行い、同じリハビリの理学療法士や作業療法士にポジショニングの相談、麻痺の特性など確認するなど他職種にかかわって仕事をしています。また、院内の取り組みとして職員の摂食嚥下障害に対する基礎知識や食事介助手技の向上を目指して摂食嚥下ワーキンググループも昨年発足して活動しています。

令和4年10月6日に当センターの麻生医師が学術委員長を務めた高知県での重症心身障害療育学術集会で「経管栄養を離脱できた重症心身障害児の2例」を発表する機会を頂きました。

私自身も食べることはとても好きなので「食べるたのしみ」を1日でも長く味わえるように皆さんとかかわっていきたくと思います。

言語聴覚士 戸苺有紀



言語聴覚士の相方のエルちゃんです！



～通所部門～

コロナ禍でなかなか外で活動することが難しい状況が続いています。そんな中、毎年恒例になっているハロウィンイベントでの各部署の取り組みを紹介します！！



生活介護めぐみは「ハロウィンスタンプラリー」施設内で出会った方々にサインをもらいました。事務員さん、運転士さん、いろんな職種の方々と一緒にレクレーションを楽しむことができました。まだまだ室内での活動が続きますが、利用者一人一人が楽しみを持って過ごせる環境作りをしていきます。



児童発達支援・医療型児童発達支援・放課後等デイサービスは「ハロウィンパレード」お菓子を探す旅に出掛けました。

こんなにいっぱいみつけたよ！



部屋を出るとあちこちにお菓子が・・・見つけたお菓子をうれしそうに見せてくれました。最後に出会ったのは言語聴覚士の相方のエルちゃん。

スイッチをおすといいことがあるかも？

「トリックオアトリート」というのはなかなか難しいので、2つのスイッチから1つを選ぶとお菓子がもらえるというルールにしたところ、「ドキドキ・ワクワク」目を輝かせながらスイッチを押していました。



～入所部門～

コロナ禍の面会方法としてZOOM面会を行っています。各居室からZOOMをつないでいますので、今回はご家族へのインタビューと共にZOOM面会の様子についてご報告します。

Q,ZOOM面会の回数についてはどのくらいですか？

家族) 月1回くらいです。窓越し面会の日程によってZOOM面会がない月もあります。

Q,ZOOM面会してどうでしたか？

家族) パソコン越しではありますが、L I V Eで本人と面会できるのが本当に嬉しい。家族の音が聴けて本人もきっと喜んでくれていると思います。ただ、その反面、発作後などの体調がすぐれない時は表情で分かるので、心配になる時もあります。でも、それも含めて、すぐに面会できるツールがあることは本当にありがたいです。なかなか面会に行けない祖父母とも共有できるのもよいですね。祖父母も楽しみにしています。本人が横になっているところ顔がよく映るように、担当の方はずっとパソコンを持って下さっている様子なので、パソコンを固定する何かがあると、お互い気兼ねなくZOOMできるのではないかと感じました。



Q,ZOOM面会に期待すること、ご要望等ありましたら教えてください。

家族) 成人式はうちはもう終わってしまいましたが・・・、クリスマス会など施設の行事に参加できたら嬉しいです。



スタッフ間で検討し、今回のZOOM面会はクリスマスの雰囲気作りをしました。（ご本人はサンタの登場に少し驚いていましたが）コロナ禍での面会制限が続いておりますが、窓越し面会やZOOM面会を通してご家族との時間を大切にしていきたいと思えます。また、散歩やお出掛けなど施設の外でのレクリエーションも難しく、施設内での活動に限られてしまう日々ですが、レクリエーションや個別活動を通して、季節を感じ、余暇を充実させていけるよう、スタッフで力を合わせ取り組んでいきます。



～活動報告～

レクリエーション委員会では、今年の取り組みとして週1回の音楽の全館放送を行っています。CDは各部署で持ちまわりで用意する為、選曲もそれぞれカラーが出ています。童謡・ディズニー・J pop・懐かしい曲などなど。普段耳にしない曲もあり、とても新鮮に感じます。同じセンター内においても、活動時間の違いやコロナ禍で交流することが難しいため、（同じ施設、同じ時間）同じ曲を聴くことで少しでも”つながり”を感じられたらいいですね。



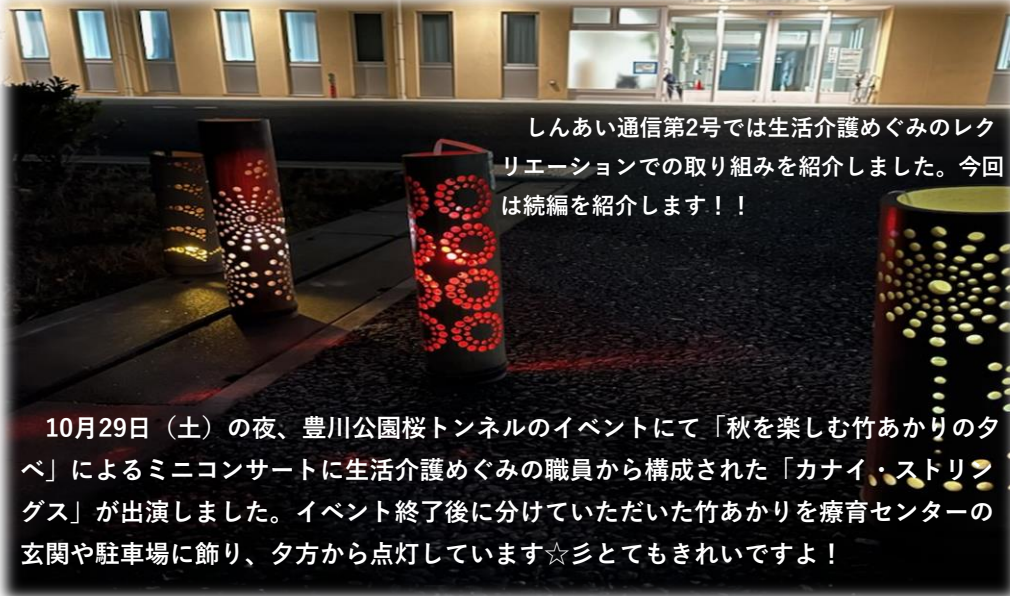
毎年恒例の芋ほり。今年もたくさんの芋ができました。初めて見るお芋にビックリ！「見ること・触れること」で初めて「自分でやってみたい」という気持ちにつながります。児童発達支援ではそんなひとつひとつの経験を大切にしています。

「1本のつると3本のつるではどちらの方がたくさん芋ができていますの？」と予想をしながら放課後等デイサービスの芋ほりが始まりました。学校終了後の利用なので、活動時間は限られていますが、児童発達支援と同様にいろんな経験ができるよう取り組んでいます。



ジョニーの成長記録

※ジョニーとは学校に通っている入所児童が作った、こけ玉作品のことを言います。

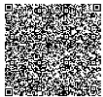


しんあい通信第2号では生活介護めぐみのレクリエーションでの取り組みを紹介しました。今回は続編を紹介します！！

10月29日（土）の夜、豊川公園桜トンネルのイベントにて「秋を楽しむ竹あかりの夕べ」によるミニコンサートに生活介護めぐみの職員から構成された「カナイ・ストリングス」が出演しました。イベント終了後に分けていただいた竹あかりを療育センターの玄関や駐車場に飾り、夕方から点灯しています☆とってもきれいですよ！

信愛医療療育センターのホームページには各事業所の紹介や最新の採用情報もあります。Facebookやインスタグラムにも職員の活動内容も載っていますので、こちらもぜひご覧ください。

 Facebook  Instagram



SHINAI.RYOUIKU

スタッフ募集中！！
私たちと一緒に
働きませんか！！



♪カナイ・ストリングス♪



ポクの成長記録も
のってるよ！



～令和5年度 利用者さん募集～

信愛医療療育センター各事業所では、以下の通り利用者さんを募集しています。

- 医療型児童入所・療養介護 若干名
 - 生活介護 若干名
 - 信愛こども発達支援センター 若干名
- 医療型児童発達支援
児童発達支援

いずれも利用のためには障害福祉サービスの手続きが必要です。相談支援事業所とも相談の上、ご連絡ください。

連絡先：☎0533-95-0980（山口）